

平成26年度事業計画

I 基本方針

平成25年度は、政権交代に伴って景気回復の兆しが期待される状況を踏まえた事業計画でスタートいたしました。それ以上に公共機関、新たな企業等のご理解・ご支援並びに会員皆さんの努力のお陰で、契約金額において当初計画を大幅に上回る結果となり、過去最高額の受託契約金となる見込みです。然し、本年度においては、昨年に引き続き国庫補助金が一律補助の運営費から一部成果型事業費への枠組みの変更、公益法人としてのガバナンス強化等、センターを取り巻く環境は益々厳しさを増しております。

このような情勢の中、今後のセンター事業運営にあたっては、これらの変化を的確に把握し適切に対応していく必要があります。

これらを踏まえ、平成26年度は事業の計画的、効率的な展開に努め、また、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神に基づき会員自らの創意と工夫による自主的・主体的な活動を推進すると共に、『いきいき元気 輝いて』に向かって、高齢者にふさわしい就業の提供を図り、より地域に密着したセンターづくりを目指し、地域社会の発展に寄与するため次の事業に積極的に取り組んでまいります。

II 事業目標

平成26年度目標	
会 員 数	320人
粗 入 会 率	2.4
受 託 件 数	1,400件
契 約 金 額	118,170千円
就 業 実 人 員	288人
就 業 延 人 員	26,000人
就 業 率	90%

注) 7項目(会員数・粗入会率・就業率・就業実人員・就業延人員・受託件数・契約金額)の事業評価指標を基に事業運営の改善点を分析・検討し、次年度の事業計画に反映して行きます。

Ⅲ 事業計画

1 就業開拓提供事業

受注拡大はセンター事業の重要課題であるため、就業機会の拡大に努めます。

1) 就業先の拡大強化

- ① 戦略的、効率的に就業開拓を進めるために事業部会での検討（新規分野含む）及び役職員と就業開拓員による計画的、積極的に公共機関及び企業等の訪問を行い就業開拓に努めます。
- ② 事業の安定及び拡大を図るために、家庭・個人の受注増に向け町内全域の家庭にリーフレット（PR用チラシ）を配布し受注拡大に努めます。
- ③ 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の受託増に向けて、派遣事業をPRし、受注拡大に努めます。

2) 独自事業の強化

独自事業を通して、会員の働く機会を拡大すると共に、喜びと生き甲斐のみならず、地域社会とのふれあいの中で伝統的工芸品等の伝承と販売の拡大を図るための推進及びホームページで適宜紹介する等、事業拡大の促進に努めます。

2 普及啓発事業

シルバー事業の基本的な理念や仕組みを広く正しく地域住民への浸透と入会促進及び就業開拓の一助を目的として計画的・効果的な活動をし普及啓発に努めます。

1) 会員の増強

- ① 会員数が減少しており、受注への対応及び拡大を図るためには会員数の増加が必須であることから、会員拡大推進員を配置し、町広報紙・お知らせ版等への掲載及び事業普及啓発促進月間（10月）に合わせてパンフレット・リーフレット（PR用チラシ）の配布並びにホームページに事業活動状況等を計画的、効果的に掲載すると共に入会説明会の開催等、シルバー事業のPR促進に努めます。

ホームページアドレス：<http://www02.jet.ne.jp/~silver/>

- ② シルバーフェスタや各種団体等の行事を通じて、シルバー事業の普及啓発に努めます。

2) ボランティア活動の実施

普及啓発活動を通して地域社会への貢献の一環として、福祉交流会（施設慰問）及び「シルバーの日」にちなんだ清掃活動や柴田町主催のボランティア活動等を通じて社会奉仕活動に努めます。

3 安全就業推進事業

会員の安全就業はセンターの最優先課題であることから、「会員の自己管理」原則の基に、事故の未然防止を目指し、安全就業の推進に努めます。

1) 安全管理体制の強化

安全管理委員会と安全就業推進委員による安全パトロール及び安全高揚の日のパトロールを定期的を実施し、安全確認と就業に係る安全指導・啓発を図ると共に、就業現場において安全就業の徹底が展開出来るよう職種班会議を通しての啓蒙と現場リーダー制による組織的な運営体制の強化に努めます。

2) 安全就業の意識の向上

安全就業は、最も基本となる重要な事項であることから、安全意識の向上をテーマに、安全就業講習会や職長研修等の新たな講習会開催や会報誌及び就業を通して安全就業に関する意識の高揚に努めます。

4 研修・講習事業

1) お客様の期待に応える技術・技能の習得、向上及び後継者育成を目的とした講習会を開催します。

緑樹管理講習会、緑地管理講習会、障子張り講習会、襖張り講習会
網戸張り講習会、屋内清掃講習会、家事援助講習会

2) 特にお客様との交流の多い職種については、職種班会議を開催し、接遇対応の向上に取り組めます。

5 相談事業

社会活動への参加を希望する健康で働く意欲のある高年齢者のために、随時入会説明の実施及び役員による未就業者及び就業提供の少ないと思っている会員との就業相談や職員との随時就業に関する相談等を行い就業意欲の向上に努めます。

6 調査研究事業

1) 健康状況調査の実施

会員の就業率の向上と会員の退会抑制、継続化のために、健康状況調査を実施し、生きがいの持てる魅力あるセンター作りに務めます。

2) 顧客満足度調査の実施

顧客満足度調査を実施し、発注者に対するサービス内容の改善・充実を図り、受注の継続化及び新規（追加）分野の拡大に努めます。